

本の未来と読者を考える「書店・図書館等による連携協議会
書店と図書館の合同研修会

書店と図書館がつなぐ未来の読者 in都城市

春光堂書店 宮川大輔

甲府盆地：人口約18万人：武田信玄公



自己紹介

宮川大輔

春光堂書店 4代目

大学卒業後、8年間の会社員生活を経て、家業に戻る。
現在21年目



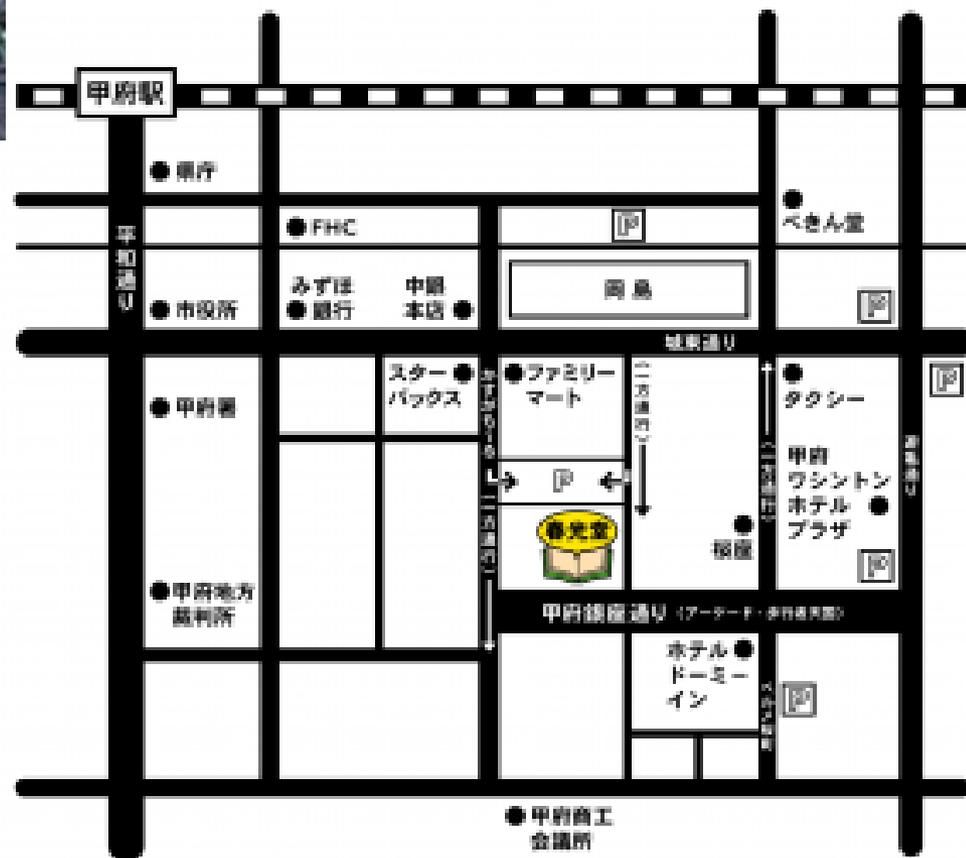


春光堂書店

1918年創業。107年目。

春日町から知識の光を発信する

売り場：約25坪



朝会：得々三文会



得々三文会ってなに？

毎週火曜日に開催される朝の交流会です。

毎回、登壇者をお招きして、そのお話を聞きます。

テーマは、仕事、趣味、研究、学生の主張、社会活動の話など、ビジネスから文化芸術までと多彩です。参加者は学生から、高齢者までと幅広く、働き世代の方も様々な職種の方が参加しています。

2011年からはじまり、現在は14年を超えて、600回以上開催されています。

学校や職場、家庭とは違ったサードプレイスのな視野とつながりを広げる場です。

参加について

はじめてご参加の方は、開始時間までに直接現地にお越しください。

参加費：500円（会場費）

場所：春光堂書店

甲府市中央 1-4-4

TEL：055-233-2334

春光堂 HP：<https://www.harulight.com>

※入会金などの費用はありません。

入会手続きもありません。



得々三文会 note

次週の火曜日の発表詳細。

過去の発表内容についてはこちらをご覧ください。

<https://note.com/tokusanmonkai>

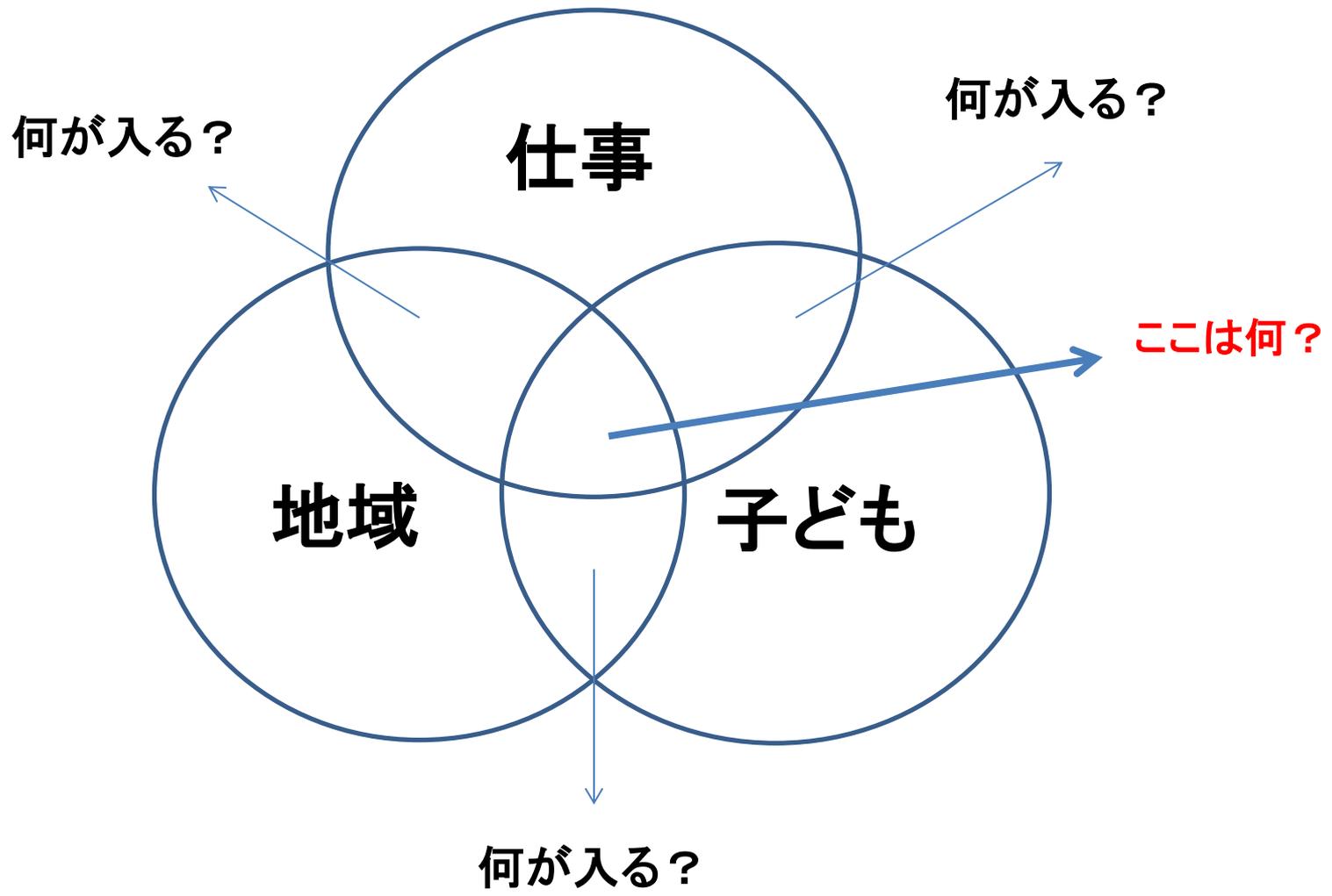
NHK、YBS、UTY、海外のテレビ局

山梨日日新聞、朝日新聞、読売新聞

ほか多数のメディアで紹介されていま







どう生きていきたいか

やまなし知会（ちえ）の輪会



『自然ってナニ?』と思ったら 気軽に読んでモヤモヤ解消

とかく感性だけでとらえがちな「自然」。
見方を変え、幅を広げて考えなおしてみるのもよいのでは。

CHOICER



土屋幸三(つちやこうぞう)



土と地球 粕淵辰昭

・「土ってなに?」の問に答えられなかったときに読む本

目次を見ると「土壌学」の教科書のようなのですが、とても読みやすくコンパクトにまとめられています。タイトルは「地球」と大きく出ていますがご安心を。順序良く、わかりやすい内容です。特に「水田の不思議」の項はおすすめ。



自然はそんなにヤワじゃない 花屋孝平

・「生態系」が心配になったとき読む本

サブタイトル「長期からの生態系」の通り、都会よく生態系を解説してしまふ図解に言葉を換らす書。「生態系を守ろう!」とはよく耳にする言葉ですが、見えている部分だけ守っているだけでは、と自問してみよう。



異常な時代 桜井邦朋

・「異常気象」が気になったときに読む本

気候変動、地球温暖化。本もたくさん出ていますね。アンチ温暖化の本も目にします。こちらは歴史が語る気候変動。ヨーロッパのぶどうの作柄から読み解く気候条件などもおもしろい。「正常気象」なんて無いんだな、と驚れるかも。

土屋幸三(つちやこうぞう)・・・塩山で家族だけの小さなワイナリーを営んでいます。ワイン造りは単純作業のくり返し。アタマの中も単純にならないような読書を心がけています!

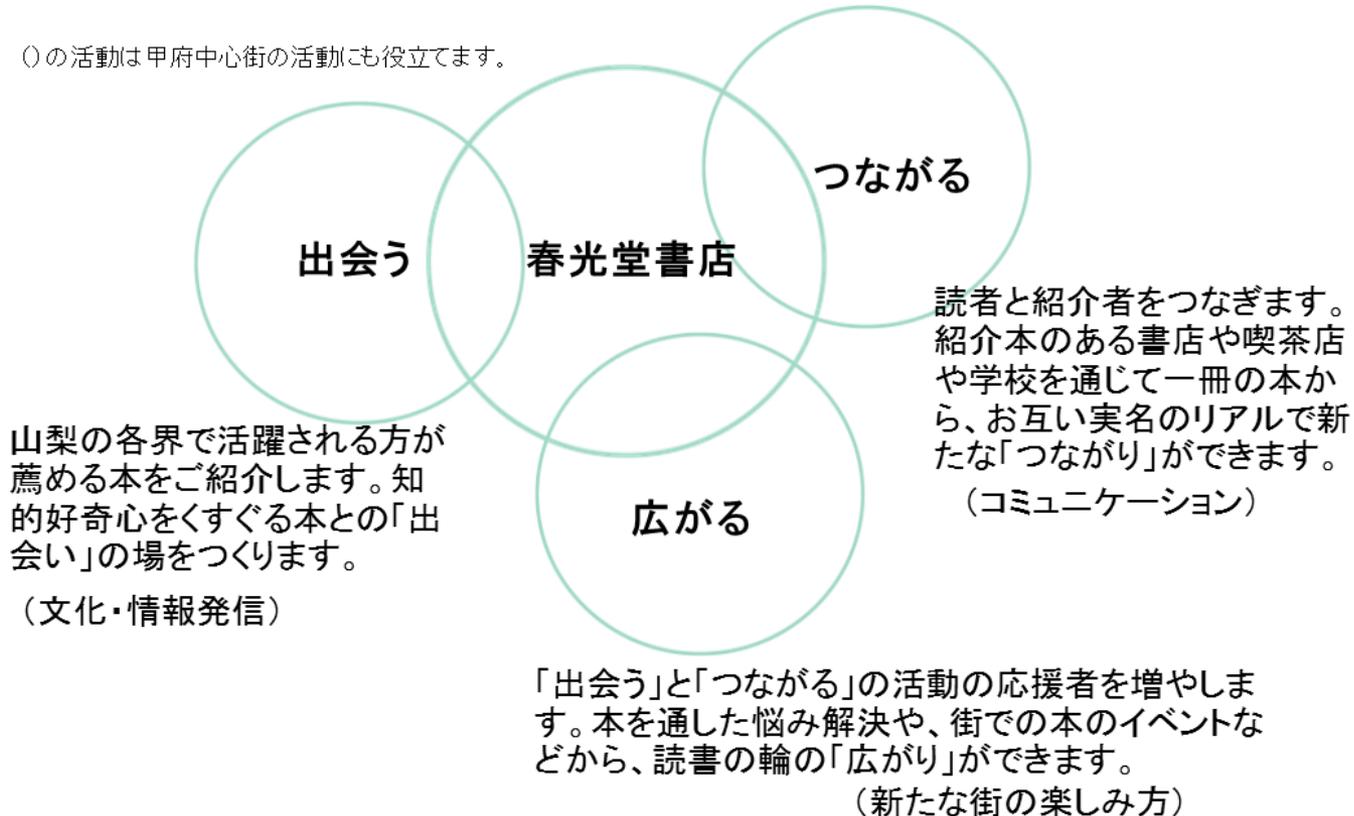


書店にやってくる

「やまなし知会(ちえ)の輪」会

甲府の街に「本」と「人」のつながりを広げる

○の活動は甲府中心街の活動にも役立っています。



山梨の様々な分野で活躍

グラフィックデザイナー、民宿経営、伝統工芸、公務員、テレビディレクター、住職、医者、味噌屋、菓子屋、天体研究者、大学教員、新聞記者、図書館員、編集者、ワイナリー、農業経営、ラッパー、アナウンサー、イラストレーター、宝飾、政治家、大学院生、工業デザイナー、ワインアドバイザー、ものづくり業…。

シーンを味わう



2014山梨広告賞 奨励賞を受賞

ブックガーデン

ブライダル会場、医療関係、ホテル、などに本棚を設置してます。



一箱図書館



会社のスペースに
小さな図書館

読書会



まちなか

読書会



今年が
3回目★

9月14日(土)

まちなか読書会

2017年9月14日(土) 15:00-17:00 会場: 香光堂書店前
15:00-17:00 (15分前集合)

1部 小説の楽しみ方 15:00-16:00 講師: 田中 浩二
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、
小説の楽しみ方について、読者の立場から、
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、

2部 小説の楽しみ方 16:00-17:00 講師: 田中 浩二
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、

3部 特別企画 17:00-17:30
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、

1部 15:00-17:00 2部 16:00-17:00 3部 17:00-17:30
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、
田中浩二さんは、小説の楽しみ方について、読者の立場から、

BOOKS & COFFEE & FOOD

1日だけの本屋さんが居並ぶ商店街。

こうふのまちで、会いましょう。

こうふのまちの
一箱古本市

Hitohako Book Market In Kofu City

場所: 山梨県甲府市中央1丁目4-4
春光堂書店前 銀座通りアーケード

2025.11.1 SAT 10:00-16:30



一箱古本市とは「みかん箱サイズ一箱」(段ボールや木箱、トランクなど)に、売りたい本をつめて販売する誰でも参加できるフリーマーケット型の古本市です。2005年に東京の谷中・根津・千駄木で不忍ブックストリートが開催したものが最初で、その後、いろいろな地方に広まっています。参加者は「店主」と呼ばれ、一箱の中に本と想いを詰め込んで、店名をつけてポップや飾り付けをして1日だけの本屋さんになることができます。

2014年から始まった「こうふのまちの一箱古本市」、今年は2025年11月1日(土)に開催します。店主とお客さん、店主同士など、さまざまな本の繋がりが広がるように。山梨で旅するように本のつながりを作っていきたいと思っています。

一箱古本市出店者募集中

一箱の中に本と想いを詰め込んだ、1日だけの本屋さんになたもありませんか?

【出店費】800円 【参加資格】当日会場にて店番ができる方。販売は各自の責任で行っていただきます。

こうふのまちの一箱古本市へのお申し込み、お問い合わせはコチラ!
<https://beekmagazine.com/hitohako25>

【主催】こうふのまちの一箱古本市実行委員会 (BEEK、春光堂書店)
 ご質問などはメールでも受け付けております beekmagazine@gmail.com



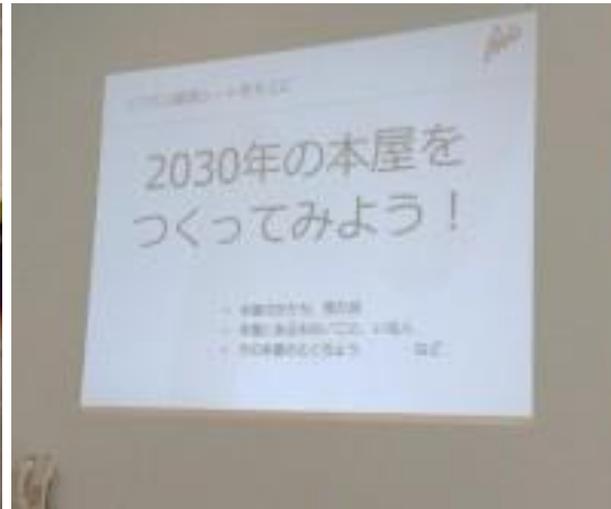

地域活動



一箱古本市



こうふのまちの芸術祭



東大i-shool モチベーションメーカー



一箱古本市



手前みそのうた



深沢七郎を偲ぶ宴

TO-CHI





やまなし読書促進活動



山梨県

- 人口約79万人(全国41位)
- 水澄みて四方に関ある甲斐の国 飯田龍太
- ぶどう・もも・すもも・ワイン・ジュエリー出荷額
- 人口一人当たり図書館数
- 山梨県の図書館数は、人口100万人当たり 65.8館(2021年度)で日本一です。

やま読誕生

- 2012年4月
阿刀田高氏が県立図書館館長に就任
現在は金田一秀穂氏
- 2012年11月11日 新県立図書館開館



2014.4「やまなし読書活動促進事業」開始！

- (事業概要) 家族や友人、親しい人などに本を贈る習慣を広め、県民一人ひとりの読書への関心を高め、読書習慣を確立することにより、読書活動の推進を図ることを目的とした事業
- 2014年：県内すべての書店に参加を呼びかける。発足当時は7書店＋県立図書館＋社会教育課でスタート。
- 2015年：県外の出版社や取次関係の方が実行委員会に参加
- 2016年：実行委員以外にサポーターという制度ができる。(オブザーバー)
- 2017年：県庁学校所管課関係者、高校の司書が参加。2018年：サポーターが拡大(県外出版関係者が新たに多数サポーターに)
- 2021年：事務局を庁外に置くことに。
(副委員長、書記を書店、県立図書館、社会教育課から1名ずつ選出)
市町村図書館、県内大学の教員や大学図書館関係者も新たに実行委員に。
- 2022年：県内大学図書館サークルや実行委員会関係OB／OGがサポーターに。

贈りたい本大賞(2014~)



- ・大切な人に贈りたい1冊を選び、 150字以内で推薦文を応募
- ・大賞と優秀賞合わせて30点程度選考
- ・特色ある活動をする学校には「学校賞」
- ・選考にはやま読の書店さんも参加
- ・学校として特色のある取り組みをすれば 優先的に館長が出張トークを実施

山梨県立図書館 講演会・トークショー

- 【県立図書館】。著名な作家を招いて、館長とのトークなどを行う。
- 【書店】会場での書籍販売。購入した本へのサイン会も開催。



ワインと本と作者と



- 第1回: 阿刀田高氏
 - 第2回: 三枝昂之氏
 - 第3回: 北方謙三氏
 - 第4回: 神永学氏
 - 第5回: 角田光代氏
 - 第6回: 島田雅彦氏
 - 第7回: 矢部太郎氏
 - 第8回: 金田一秀穂氏・阿刀田高氏
 - 第9回: 辻村深月氏 & 編集者吉田元子氏
 - 第10回: 山田ルイ53世氏 (髭男爵) & 編集者大坂温子氏
 - 第11回: 真珠まりこ氏 & 宮西達也氏
 - R6: マキタスポーツ氏
- (YAMADOKUBOOKFEST2024)

やま読ブックフェア

テーマ「かくれ山梨をさがせ」など



やま読ラリー

知的好奇心の
やまを登ろう!!

やま読 ラリー 2025

やま読ラリー参加書店・図書館を巡り、
甲州印伝のしおりをもらおう!

図書館で本を借りたり、書店で1,000円(税込)
以上本を買ってスタンプを4つ集めると、甲州
印伝のオリジナルしおりをプレゼント!
※オリジナルしおりは、なくなり次第配布を終了いたします。

1,000枚
限定

詳しくは
裏面の
「ご利用方法」を
ご覧ください

9月1日 ~ **11月30日**

図書館 スタンプ	書店 スタンプ1
書店 スタンプ2	書店 スタンプ3



やま読ブックフェス



11.2日・3月祝 会場 やまなしプラザ (山梨県厚木町 1階) 池

やまなし読書活動促進事業 「わたしと本とあなただ」

YAMADOKU BOOK FEST. 2024

山梨県の読書を盛り上げる活動、通称「やま読」による本のイベントYAMADOKU BOOK FEST. 2024。お子さまから大人まで、本が大好きになる内容が盛りだくさんです。トークイベントやサイン会、ワークショップや、グッズ販売など、本に染まる最高の2日間をぜひ、お楽しみください。

2日

絵本のカーゴ
みんなが大好きな絵本を、手紙やカードと一緒に届けてあげよう!!

13:00~16:30

山梨製菓(香町) 和紙グッズの販売も!!

13:00~16:30

3月祝

室井通彦 しばちゃん一座
〜絵本と音楽の時間〜

14:00~16:00

再び登壇! 山梨県立図書館 読書会

18:00~20:00

2日 & 3月祝

印傳の山本 山本 山本

12:30~13:30

矢野龍渓 トークイベント

14:00~16:00

11.10 sun

矢部太郎氏 トークイベント

10:30~12:00

17 sun

山梨県ゆかりの歴史学者 平山優氏 講演会

10:00~12:00

16 sat

マキタスポーツ氏 トークイベント

14:00~16:30

17 sun

もったいないばあさん おはなし会

14:00~16:00

16 sat

ワインと本と作者と

18:00~20:00

17 sun

パンどろぼう撮影会

11:00 @ 13:30 @ 15:00

16 sat

全国大学ヒップホップ 中部内陸ブロック決勝

16:30~17:30

17 sun

リボンでしおり作り

10:30~16:00

16 sat

影山知明氏 トークイベント

18:00~20:30

17 sun

私たちの日常に潜む行動科学

17:00~19:30

山梨県の読書を盛り上げる活動、通称「やま読」による本のイベントYAMADOKU BOOK FEST. 2024。お子さまから大人まで、本が大好きになる内容が盛りだくさんです。トークイベントやサイン会、ワークショップや、グッズ販売など、本に染まる最高の2日間をぜひ、お楽しみください。

YAMADOKU BOOK FEST. 2024

11.16 sat・17 sun

主催: やまなし読書活動促進事業実行委員会

やまなしプラザ

11.16 sat 10:30~16:00

BOOK MEETS NEXT

かわしくはコチラ!

BOOK MEETS NEXT

本の新しい出会い、はじまる。

春光堂書店

10月10日(日) 10時~16時

朗月堂書店

10月10日(日) 10時~16時

春光堂書店

10月10日(日) 10時~16時

朝正堂書店

10月10日(日) 10時~16時

山梨県立図書館

11月18日 10:00~15:00

甲府市立図書館

11月18日 10:30~16:00

山梨県立図書館

11月18日 10:30~16:00

青野文科大学附属図書館

11月18日 15:00~18:00

